

3 - 19 1981年5月上旬の相模湾西部の地震活動

Seismic Activity Which Occurred in the Western Sagami Bay Area in Early May, 1981

国立防災科学技術センター

National Research Center for Disaster Prevention

1981年5月4日から5日にかけて、相模湾西部の根府川沖5km付近に小規模な地震活動が発生した。最大地震は5月5日20時14分のM=3.6であった。防災センターの観測網では、第1表に示す10個の地震が観測され、そのうち8個について震源位置が決められた。震源決定は、南足柄・韮山・中伊豆・西伊豆・下部・桧原・岡部の7観測点のみを用いた暫定的なものである（観測点の座標は別報¹⁾参照）。

第1図に震央分布、第2図に最大地震の発震機構を示す。地震活動域は東西2km程度で、その西端に最大地震が発生している。最大地震の発震機構は北北西-南南東方向の主圧力軸をもつストライクスリップ型であるが、かなり大きな上下ずれ成分をもっている。

本地震活動では、比較的小さな地震の発生数が著しく少いことが注目される。M \geq 1.5の地震は漏れなく捕えられていると思われるので第1表の9個のデータ（M1.3を除く）からb値を求めると、b = 0.34を得る。

5月末日現在、地震活動の再発は見られない。 (大竹政和)

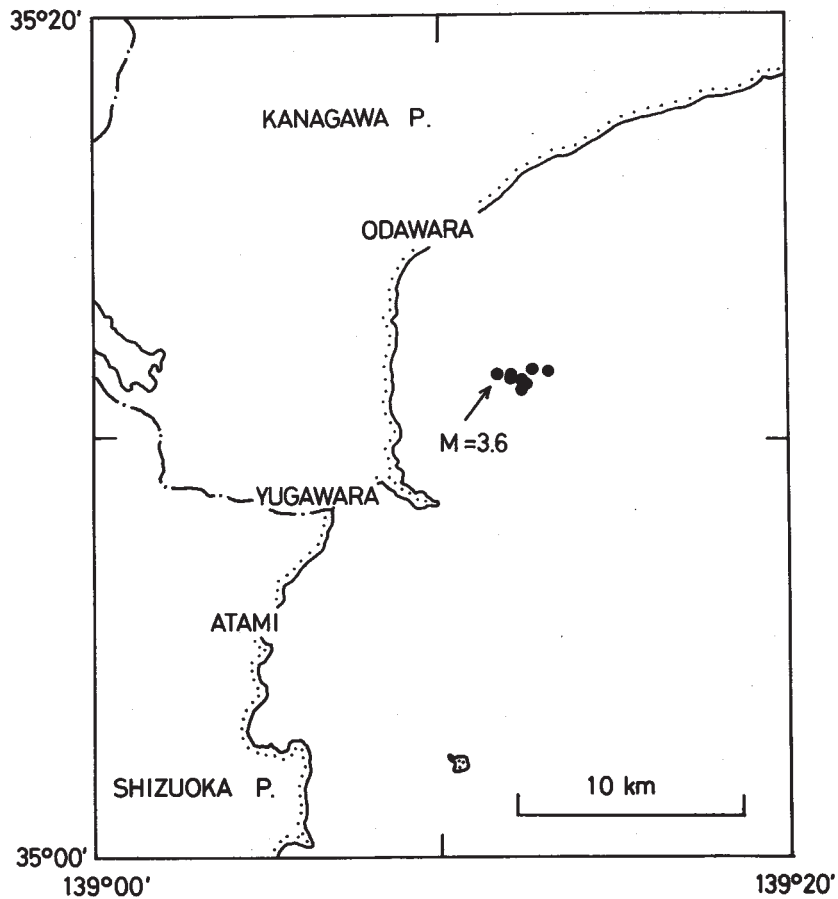
参 考 文 献

- 1) 国立防災科学技術センター：関東・東海地域における最近の地震活動（1980年5月-10月）、連絡会報、25（1981）、91-101.

第1表 相模湾西部の地震

Table 1 Earthquakes which occurred in the western Sagami Bay area in May,1981.

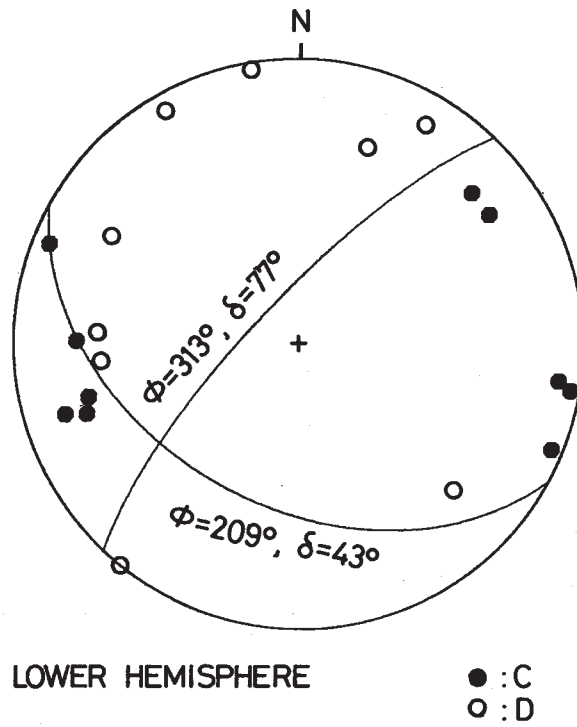
YR	M	D	H	M	S	LAT(DEG)	LON(DEG)	H(KM)	M
1981	5	04	10	44	17.7	35.19	139.20	12.3	3.3
1981	5	04	10	49	48.6	35.19	139.22	13.6	3.5
1981	5	04	10	56					1.3
1981	5	04	16	31					1.5
1981	5	04	18	10	49.7	35.19	139.20	13.2	2.3
1981	5	05	4	48	36.5	35.18	139.20	14.3	2.6
1981	5	05	5	00	51.0	35.18	139.21	12.2	2.5
1981	5	05	9	11	6.6	35.19	139.20	13.3	2.8
1981	5	05	20	14	20.3	35.19	139.19	12.1	3.6
1981	5	05	21	10	46.8	35.19	139.21	12.5	2.5



第1図 相模湾西部の地震の震央分布 (1981年5月)

Fig. 1 Epicentral distribution of earthquakes for the western Sagami Bay activity in May,1981.

MAY 5 1981 20H 14M



第2図 最大地震の発震機構（下半球等積投影）

Fig. 2 Focal mechanism of the largest shock (equal area projection on the lower hemisphere).